

## 「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」 第23回公開講演会報告

(公社)日本磁気学会 総務委員会

去る2016年9月4日(日)に、金沢大学サテライトプラザにおいて、日本磁気学会第23回公開講演会「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」を(公財)金沢子ども科学財団および金沢大学との共催のもと開催いたしました。本公開講演会の開催にあたりまして日立金属(株)および(株)高純度化学研究所のご後援、日本学術振興会 科学研究費助成事業からのご支援を頂きました。今回は金沢大学サテライトプラザ周辺にお住いの小学生向けに参加者を募集し、小学生37名とその父兄を合わせて約60名の方々にご参加いただきました。

講演会は高野総務理事の開会の挨拶にはじまり、まず講師としてお招きした信州大学特任教授の森迫昭光先生に「ふしぎ、おどろき、磁石の力」というタイトルで、磁石の基本的な性質から我々の身の回りにある磁石まで、多岐にわたる内容を丁寧な説明のみならず実験、クイズ等を交え非常に分かりやすくお話いただきました。約40分間の講演でしたが、聴講した小学生は飽きることなく真剣に先生のご講演に耳を傾けていたことが印象的でした。また、クイズが出題された際には、答えを聞くまでもなく会場からいくつもの声が上がっていたことも印象的でした。このような聴衆の心を惹きつける講演は、我々にとっても大変勉強になりました。講演後の質問コーナーでは、「地球以外に磁石の星はありますか」、「どうして砂鉄はあるのですか」、「自然の中で磁石になるものは何がありますか」など、素朴でかつ興味深い質問があり、これらの質問に対しても、森迫先生に小学生でも理解しやすい言葉で丁寧に対応していただきました。

講演終了後は、子供達に数班に分かれてもらい、「動く液体?磁気スライムを作ろう!」、「磁石の不思議な模様とは・・・」、「ハードディスクを分解しちゃった!」、「すごい磁石の大集合!」、「磁石で音を鳴らしてみよう!」、「不思議体験、マグネットパワー!」の計6コーナーを順番に体験してもらいました。どのグループの子供達も目を皿のようにして演示物に見入っている姿や、楽しんで磁石を利用した工作物で遊んでいる姿が見受けられました。特に「不思議体験、マグネットパワー!」で展示していた磁気浮遊コマでは、子供たちよりもむしろ父兄の方が必死にコマを浮かそうと四苦八苦ししている姿が印象的でした。また、例年通り、磁気スライム作りが人気であり、自ら作成したスライムを持って嬉しそうにしている子供達の姿を見て微笑ましく思いました。

閉会式では、講演や体験を通じて磁石の不思議さに気づき、磁石に詳しくなったということで、宮本総務理事より「じしゃく博士」認定書を子供達一人一人に贈呈いたしました。その後、宮本総務理事からの閉会の挨拶を以って第23回公開講演会を終了いたしました。当日の金沢市は夏真っ盛りの非常に暑い一日でしたが、外の暑さに引けを取らないほど会場は、子供達の熱気に満ちあふれていました。短い時間ではあり

ましたが、今回の講演、ならびに、体験を通して学問の面白さ、奥深さを実感してもらい将来の日本および世界を担う磁気科学の研究者、技術者が育ってくれることを総務委員一同願っております。

最後に、今回の公開講演会開催にあたり多くの方々にお力添えをいただきました。まず、金沢大学の山田外史先生には会場をご紹介いただいたことから始まり、部屋および備品の予約、アルバイト学生さんの手配をしていただきました。この場を借りて心よりお礼申し上げます。また、山田研究室の学生さん、ならびに、千葉工業大学の松尾様、土公様には磁気スライム作成の補助をしていただき、参加者にスムーズに体験コーナーを回っていただくことができました。心より感謝申し上げます。公開講演会のチラシの配布には、金沢子ども科学財団の瀧本様、事務局員の杉林様にご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。準備の段階からきめ細やかなサポートをしていただきました学会事務局のスタッフの方々にも心より感謝申し上げます。なお、次回は、2017年3月に開催を予定しております。開催2か月前頃に学会ホームページに開催案内を掲載いたしますので、周囲にお声がけ頂き、ぜひ積極的なご参加をお願いいたします。

(総務幹事:鈴木宏輔)